

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつどい

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 7月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した場合や終末期に向けた方針の共有	定期的にご家族・ご本人様との面談を実施し、意向の確認をしていく。	①救急搬送時の情報提供書の作成。 ②要介護更新時又は年度毎に面談を実施する。 ③体調・状況変化に柔軟に対応出来るように、主治医との連携を密にしていく。	12ヶ月
2	13	職員教育が不十分。スキルアップにつながる教育が出来ていない。	利用者への気づき・状況に応じた柔軟な対応出来る。	①事故報告・ヒヤリハットの検討内容の充実。 ②個別ケア会議の充実。 ③日常的問題事項も迅速な対応・改善・再検討をする。	12ヶ月
3	35	災害対策 地域との協力体制が不十分である。	防災訓練の充実 地域との協力体制を築いていく。	①防災訓練時に消防署員の派遣をお願いし、適切な指導を受ける。 ②併設施設・病院へ訓練の参加協力をお願いする ③F・F通信にて、地域住民への呼びかけをす	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。